全日本玉入れ選手権 競技規則 アジャタルール 《用具編》

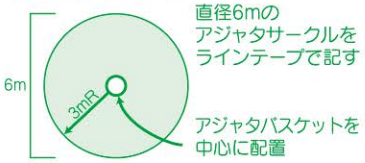
●競技場所　諸塚村民体育館

●参加選手

選手数	登録(監督含む)8名以内 出場選手4名以上6名以内
性　別	男女問わず
年　齢	中学生以上(中学生のみチーム編成は認めない、但しそのチームに成人者1名以上の参加の場合は認める)

●競技用具

①アジャタコート



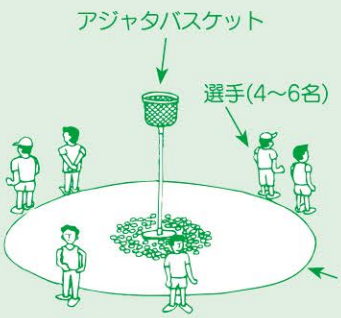
②アジャタバスケット(公認)

③アジャタボール(公認)

④アジャタシューズ
屋内用シューズ(運動靴)を着用とする

● 全日本玉入れ選手権図解編 ●

① スタート位置



アジャタボールをサークル内に配置し、選手は全員サークル外で後ろ向きでスタンバイします。号砲スターターにより一斉に玉入れを開始します。
※アンカーボールは最後に入れるので、きちんと管理するとよいです。
※監督がサークル外で指示するのはOKです。

アジャタボール(99個)
アンカーボール(1個)　合計100個

② 投球開始

アジャタボールの入れ方は道具を使わなければ自由です。
選手4名〜6名のバリエーションプレイを各々作戦として研究してください。例えば、投球する人、ボールを集める人などのフォーメーションを時間とともに変化させていきます。

アドバイス

基本的に投げ方は自由ですが、下記の方法がおすすめです。
6個のボールを交互に積み一度に投球します。

「俵積み」　「おがみ投げ」

③ フィニッシュ

(アンカーボールを入れる)

アンカーボールがバスケットの中に入った時点でのタイムを、ストップウォッチで計時します。

アドバイス

アンカーボールは一番投球の上手な人、あるいは調子の良い人が入れると成功しやすくなります。

全日本玉入れ選手権 競技規則 アジャタルール 《ルール編》

●基本ルール

「全日本玉入れ」は4名以上6名以内の選手が合計100個(アジャタボール×99、アンカーボール×1)のボールをバスケットに入れるまでの時間を競うタイムトライアルスポーツです。

①出場選手は4名以上6名以内で、一人でも欠けると失格です。
②スタートはフライング防止のため後ろ向きからとなります。(号砲スタート)
③アジャタボールを先に入れ、アンカーボールは一番最後に入れます。(先に入れると失格)
④100個のボール全部入っていないと失格。
⑤棒などの道具や肩車などの投球は失格。
⑥ボールがバスケットにかかっている場合セーフ。
　バスケットにかかっているボールをアンカーボールで落としてもセーフ。
⑦選手以外の人がアジャタボールに触れると失格となります。
⑧その他試合運営については監督会議で通知します。

上記ルールは平成8年4月15日に正式決定、平成22年に一部改正され、選手権大会はすべてこのアジャタルールを基として開催されます。

詳細については下記にお問い合わせください。

諸塚村観光協会内
九州玉入れ選手権大会受付事務局
TEL(0982)65-0178
FAX(0982)65-0189
※水曜日は定休日となります。